

# 北上・夏油ブナの森ミュージアム

夏油ブナの森ミュージアムは、8年ほど前に閉館した市の日帰り入浴施設を、夏油温泉観光ホテルを運営するユーアイホーム(仙台市、阿部初社長)が取得。地元住民や観光関係者らで組織するミュージアム設立準備委員会(代表・阿部社長)が今月から整備を始め、



夏油ブナの森ミュージアムに整備される建物

**7月開業へ  
準備着々**

北上市和賀町の夏油温泉に7月2日オープンを目指す「夏油ブナの森ミュージアム」の準備が進んでいる。隣接する夏油温泉観光ホテルで木製歯車時計を展示するイベントが始まり、設立記念として行う写真コンクールの作品募集もスタート。ミュージアム設立準備委員会は「市民でつくる手作りミュージアムにしたい」と多くの参加を呼び掛けている。



イベントで展示された手作り木製歯車時計を説明する菅野正紀さん

## 先行イベント 手作り時計展始まる

屋根補修や内装工事を順次進める。

市民参加型の手作りミュージアムを目指し、今季は写真コンクール作品や木製歯車時計を展示。将来的には、市民撮影の写真を張り付けた周辺の地図の展示やブナのクラフトの展示・販売などを視野に入れる。

イベントは仙台市の写真家・時計作家の菅野正紀さん(61)がベニヤ板で手作りした木製歯車時計の試作7台を展示。振り子時計を掛ける柱には夏油のブナを使った。

ブナの撮影歴約30年の菅野さんは「皆にブナを身近に感じてほしいと考え、一家に一つはある時計を思いついた。時計作りは独学だが、将来的にはブナの木で作りたい」と話す。

写真コンクールは夏油の動植物、風景、温泉をテーマにした作品のほか、過去に撮影した写真も募集。阿部社長は「夏油にはブナの古木が群生している。多くの人と大自然を共有したい」と呼び掛ける。

イベントは31日まで。写真作品の締め切りは6月11日。問い合わせは同ホテル(0120・9797・26)へ。